

教育・研究業績書

講座名 解剖学(組織)		
＜教員の紹介＞		
教授 上田 秀一 准教授 榊原 伸一 准教授 中舘 和彦 助教 江原 鮎香 助教 大桃 秀樹		
I 教育活動		
教育実践上の主な業績	年月	概要
① 教育内容・方法の工夫（授業評価を含む）		
1. 学生の授業参加意識の向上の取り組み	2004年5月～現在	授業においては、身近な出来事を例にとって説明を進める、視聴覚教材を積極的に活用する、授業中に学生へ質問するなど学生の参加意識を高め、授業科目へ興味を持ってもらうことを意識した。
2. 学生による授業評価の活用	2004年5月～現在	毎学期授業終了後に行われる授業評価アンケートおよび実習中の口答試問の結果に基づいて授業の理解度と授業方法が適切であるか否かを確認し、次学期以降の授業内容・方法の改善に役立っている。
② 作成した教科書、教材、参考書		
「医学生物学」 パワーポイント・配布、教材作成	2004年5月 ～2004年11月	医学生物学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。
「脳・神経」 パワーポイント・配布、教材作成	2004年8月 ～2005年5月	脳・神経の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。
「人体の発生と組織」 パワーポイント・配布、教材作成	2004年9月 ～2006年2月	人体の発生と組織の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。
「呼吸と循環の科学」	2004年5月～現在	呼吸と循環の科学の授業内容の要約に参考資料

<p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「行動の科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年5月 ～2007年6月</p> <p>2008年4月～現在</p>	<p>を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。</p> <p>行動の科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>講義の一部を担当している。</p>
<p>「組織学実習」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年5月～現在</p>	<p>組織学実習の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p>
<p>「体液の科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年5月～現在</p>	<p>体液の科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。</p>
<p>「消化・吸収・栄養の科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年5月～現在</p>	<p>消化・吸収・栄養の科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。</p>
<p>「内分泌・代謝・生殖の科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年8月～現在</p>	<p>内分泌・代謝・生殖の科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。</p>
<p>「感覚器の科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年8月～現在</p>	<p>感覚器の科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。講義の一部を担当している。</p>
<p>「基礎総合科目」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年8月 ～2004年11月</p>	<p>基礎総合科目の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p>
<p>「生物学実習」</p>	<p>2004年11月～現在</p>	<p>生物学実習の授業内容の要約に参考資料を添付</p>

<p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「基礎神経科学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「基礎総合 I」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「脳実習」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「医学生物学 II」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「人体の発生学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p> <p>「人体の組織学」</p> <p>パワーポイント・配布、教材作成</p>	<p>2004年11月～現在</p> <p>2005年4月～現在</p> <p>2005年4月～現在</p> <p>2005年9月～現在</p> <p>2007年9月～現在</p> <p>2007年11月～現在</p>	<p>した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>基礎神経科学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>基礎総合 I の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>脳実習の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>医学生物学 II の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>人体の発生学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p> <p>人体の組織学の授業内容の要約に参考資料を添付した教材を作成。毎回の授業時に配布し、学生の理解と学習の一助としている。</p>
<p>③ 教育方法・教育実践に関する発表、講演・その他教育活動上特記すべき事項</p>		
<p>平成 17 年度 子どもゆめ基金助成金 (子どもの体験活動助成)</p>	<p>2005年8月3,4日</p>	<p>県内の中学3年生と高校1,2年生を対象に「顕微鏡で見る微細世界の体験」セミナーを開く。</p>

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
解剖学 (組織)	教授	上田 秀一	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1981年9月～現在	日本解剖学会会員 評議員 監事 (2001年～2004年)		
1981年9月～現在	日本組織細胞学会 評議員 (1992年～現在)		
1985年4月～現在	日本神経科学会		
1996年11月～現在	日本脳科学会 評議員 (1996年～2003年) 理事 (2003年～現在)		
2001年4月～現在	日本赤ちゃん学会 評議員 理事 (2006年～現在)		
2002年9月～2008年3月	栃木県准看護師試験委員		
2002年4月～2006年3月	日本大学医学会 評議員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
欧文			
1. Joyce JN, Der TC, Renish L, Osredkar T, Hagner D, Reploge M, Sakakibara S, <u>Ueda S</u> : Loss of D3 receptors in the zitter mutant rat is not reversed by L-dopa treatment. <i>Experimental Neurology</i> 187: 178-189, 2004.			
2. <u>Ueda S</u> , Sakakibara S, Nakadate K, Noda T, Shinoda M, Joyce JN: Degeneration of dopaminergic neurons in the substantia nigra of zitter rat and prevention by chronic intake of vitamin E. <i>Neurosci Lett</i> 380: 252-256, 2005.			
3. Watabe Y, Yoshimoto K, Eguchi M, <u>Ueda S</u> : Degeneration of monoaminergic fibers in the aged micrencephalic rat. <i>Neurosci Lett</i> 385: 82-86, 2005.			
4. <u>Ueda S</u> , Sakakibara S, Yoshimoto K: Effect of long-lasting serotonin depletion on environment induced neurogenesis in adult rat hippocampus and spatial learning. <i>Neuroscience</i> 135: 395-402, 2005.			
5. Nakadate K, Noda T, Sakakibara S, Kumamoto K, Matsuura T, Joyce JN, <u>Ueda S</u> : Progressive dopaminergic neurodegeneration of substantia nigra in the zitter mutant rat. <i>Acta Neuropathol</i> 112: 64-73, 2006.			
6. <u>Ueda S</u> , Noda T: Induction of fos-like immunoreactivity in the lateral hypothalamic area of the rat after muricide. <i>Kansei Engineering Internationa</i> 16: 3-6, 2006.			
7. Yoshimoto K, Nishimura A, Hattori H, Joyce JN, Yoshida T, Hioki C, Kogure A, <u>Ueda S</u> : In vivo brain microdialysis studies on the striatal dopamine and serotonin release in zitter mutant rats. <i>Mechanisms of Aging and Development</i> 127: 628-632, 2006.			
8. Ishizuya-Oka A, Hasebe T, Shimizu K, Suzuki K, <u>Ueda S</u> : Shh/BMP-4 signaling pathway is essential for intestinal epithelial development during Xenopus larval-to-adult remodeling. <i>Developmental Dynamics</i> 235:3240-3249, 2006.			
9. Kadowaki T, Nakadate K, Sakakibara S, Hirata K, <u>Ueda S</u> : Expression of Ibal protein in microglial cells			

of zitter mutant rat. *Neurosci. Lett* 411:26-31, 2007.

10. Nakadate K, Sakakibara S, Ueda S: Attractin/mahogany protein expression in the rodent central nervous system. *J Comp Neurol* 508:94-111, 2008.
11. Sakakibara S, Nakadate K, Tanaka-Nakadate S, Yoshida K, Nogami S, Shirataki H, Ueda S: Developmental and Spatial Expression Pattern of alpha-Taxilin in the Rat Central Nervous System. *J Comp Neurol* 511:65-80, 2008.
12. Sakakibara S, Nakadate K, Ookawara S, Ueda S: Non-cell autonomous impairment of oligodendrocyte differentiation precedes CNS degeneration in the Zitter rat: Implications of macrophage/microglial activation in the pathogenesis. *BMC Neurosci* 5:35, 2008.
13. Ueda S, Sakakibara S, Kadowaki t, Naitoh T, Hirata K, Yoshimoto K: Chronic treatment with melatonin attenuates serotonergic degeneration in the striatum and olfactory tubercle of zitter mutant rats. *Neuroscience Lett* 448:212-216, 2008.
14. Ohmomo H, Ina A, Yoshida S, Shutoh F, Ueda S & Hisano S: Postnatal changes in expression of vesicular glutamate transporters in the main olfactory bulb of the rat. *Neuroscience* 160:419-426, 2009.

【症例報告】

【総 説】

和文

1. 上田秀一, 中舘和彦, 野田隆洋, 榊原伸一: キレル脳—虐待と攻撃性—実験動物からのアプローチ—. *小児科臨床* 57: 1257-1264, 2004.
2. 上田秀一, 野田隆洋, 榊原伸一: こころと神経伝達物質 —攻撃性を生みだす脳—. *子どもの心とからだ* 13: 30-34, 2004.
3. 上田秀一, 榊原伸一, 中舘和彦, 野田隆洋: 攻撃性の神経回路 —セロトニンニューロン系を中心に—. *臨床神経薬理* 11: 219-226, 2008.

【そ の 他】

和文

1. 山岸秀嗣, 寺野彰, 桂大輔, 加藤夏, 篠原貴子, 三好悠, 津田守弘, 上田秀一, 江口光興: 学生アンケート調査による講義評価とその問題点. *Dokkyo J Med Sci* 31: 209-216, 2004.
2. 一杉正仁, 上田秀一, 有坂治, 徳留省悟: 被虐待児早期発見に向けて医療機関がなすべき取り組み *日本医事新報* 4280: 73-76, 2006.
3. 一杉正仁, 菅谷 仁, 平林秀樹, 田和孝, 妹尾 正, 田所 望, 田裕明, 上田秀一: 予備校模擬試験を用いた学生の不得意問題抽出の試み *Dokkyo J Med Sci* 34:29-33, 2007.
4. 一杉正仁, 菅谷 仁, 妹尾 正, 平林秀樹, 下田和孝, 田所 望, 古田裕明, 五十嵐吉彦, 上田秀一: 医師国家試験における頻出事項についての解析 *Dokkyo J Med Sci* 34:95-100, 2007.
5. 上田秀一: Answerでの仮説・提言の期待. *ベビーサイエンス* 8: 35, 2008.

教育・研究業績書

講座名 解剖学（組織）	職名 准教授	氏名 榊原 伸一	大学院の研究指導担当資格 有
----------------	-----------	-------------	----------------

Ⅱ 学会等および社会における主な活動

1993年4月～現在	日本神経科学会員
1993年4月～現在	日本神経化学会員
1994年4月～現在	日本分子生物学会員
2002年4月～現在	日本解剖学会員
2005年4月～現在	北米神経科学会員

Ⅲ 研究活動

【学位論文】

【著 書】

和文

1. 榊原伸一： 神経系幹細胞に発現する遺伝子群の解析 ブレインサイエンスレビュー2007 27-49, 2007.

【原 著】

欧文

1. Joyce JN, Der TC, Renish L, Osredkar T, Hagner D, Reploge M, Sakakibara S, Ueda S: Loss of D3 receptors in the zitter mutant rat is not reversed by L-dopa treatment. *Experimental Neurology* 187: 178-189, 2004.
2. Ueda S, Sakakibara S, Nakadate K, Noda T, Shinoda M, Joyce JN: Degeneration of dopaminergic neurons in the substantia nigra of zitter rat and prevention by chronic intake of vitamin E. *Neurosci Lett* 380: 252-256, 2005.
3. Ueda S, Sakakibara S, Yoshimoto K: Effect of long-lasting serotonin depletion on environment induced neurogenesis in adult rat hippocampus and spatial learning. *Neuroscience* 135: 395-402, 2005.
4. Akamatsu W, Fujihara H, Mitsuhashi T, Yano M, Shibata S, Hayakawa Y, Okano HJ, Sakakibara S, Takano H, Takano T, Takahashi T, Noda T, Okano H: The RNA-binding protein HuD regulates neuronal cell identity and maturation. *Proc Natl Acad Sci USA* 102:4625-4630, 2005.
5. Nakadate K, Noda T, Sakakibara S, Kumamoto K, Matsuura T, Joyce JN, Ueda S: Progressive dopaminergic neurodegeneration of substantia nigra in the zitter mutant rat. *Acta Neuropathol* 112: 64-73, 2006.
6. Kadowaki T, Nakadate K, Sakakibara S, Hirata K, Ueda S: Expression of Iba1 protein in microglial cells of zitter mutant rat. *Neurosci. Lett* 411:26-31, 2007.
7. Nakadate K, Sakakibara S, Ueda S: Attractin/mahogany protein expression in the rodent central nervous system. *J Comp Neurol* 508:94-111, 2008.
8. Sakakibara S, Nakadate K, Tanaka-Nakadate S, Yoshida K, Nogami S, Shirataki H, Ueda S: Developmental and Spatial Expression Pattern of alpha-Taxilin in the Rat Central Nervous System. *J Comp Neurol* 511:65-80, 2008.
9. Sakakibara S, Nakadate K, Ookawara S, Ueda S: Non-cell autonomous impairment of oligodendrocyte

differentiation precedes CNS degeneration in the Zitter rat: Implications of macrophage/microglial activation in the pathogenesis. BMC Neurosci 5:35, 2008.

10. Ueda S, Sakakibara S, Kadowaki t, Naitoh T, Hirata K, Yoshimoto K: Chronic treatment with melatonin attenuates serotonergic degeneration in the striatum and olfactory tubercle of zitter mutant rats. Neuroscience Lett 448:212-216, 2008.

【症例報告】

【総 説】

和文

1. 上田秀一, 中舘和彦, 野田隆洋, 榊原伸一: キレル脳-虐待と攻撃性-実験動物からのアプローチ-. 小児科臨床 57: 1257-1264, 2004.
2. 上田秀一, 野田隆洋, 榊原伸一: こころと神経伝達物質 —攻撃性を生みだす脳—. 子どもの心とからだ 13: 30-34, 2004.
3. 上田秀一, 榊原伸一, 中舘和彦, 野田隆洋: 攻撃性の神経回路 —セロトニンニューロン系を中心に—. 臨床神経薬理 11: 219-226, 2008.

【そ の 他】

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
解剖学 (組織)	准教授	中館 和彦	大学院の研究指導担当資格 有
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
1994年4月～現在	日本神経科学会員		
1994年8月～現在	北米神経科学会員		
1997年4月～現在	日本生理学会員		
2003年9月～現在	日本解剖学会員		
2007年1月～現在	日本感性工学会員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
欧文			
1. Kulik A, <u>Nakadate K</u> , Hagiwara A, Fukazawa Y, Lujan R, Saito H, Suzuki N, Futatsugi A, Mikoshiba K, Frotscher M, Shigemoto R: Immunocytochemical localization of the alpha 1A subunit of the P/Q-type calcium channel in the rat cerebellum. Eur J Neurosci 19: 2169-2178, 2004.			
2. Li QH, <u>Nakadate K</u> , Tanaka-Nakadate S, Nakatsuka D, Cui Y, Watanabe Y: Unique expression patterns of 5-HT2A and 5-HT2C receptors in the rat brain during postnatal development: Western blot and immunohistochemical analyses. J Comp Neurol 469: 128-140, 2004.			
3. Ueda S, Sakakibara S, <u>Nakadate K</u> , Noda T, Shinoda M, Joyce JN: Degeneration of dopaminergic neurons in the substantia nigra of zitter rat and prevention by chronic intake of vitamin E. Neurosci Lett 380: 252-256, 2005.			
4. <u>Nakadate K</u> , Noda T, Sakakibara S, Kumamoto K, Matsuura T, Joyce JN, Ueda S: Progressive dopaminergic neurodegeneration of substantia nigra in the zitter mutant rat. Acta Neuropathol 112: 64-73, 2006.			
5. <u>Nakadate K</u> , Imamura K, Watanabe Y: Cellular and subcellular localization of alpha-1 adrenoceptors in the rat visual cortex. Neuroscience 141: 1783-1792, 2006.			
6. <u>Nakadate K</u> , Matsukawa M, Okado N: Identification of adrenoceptor subtype-mediated changes in the density of synapses in the rat visual cortex. Neuroscience 138: 37-46, 2006.			
7. Imamura K, Tanaka S, Ribot J, Kobayashi M, Yamamoto M, <u>Nakadate K</u> , Watanabe Y: Preservation of functional architecture in visual cortex of cats with experimentally induced hydrocephalus. Eur J Neurosci 23: 2087-2098, 2006.			
8. Imamura K, Morii H, <u>Nakadate K</u> , Yamada T, Mataga N, Watanabe Y, Mori N: Brain-derived neurotrophic factor enhances expression of superior cervical ganglia clone 10 in lateral geniculate nucleus and visual cortex of developing kittens. Eur J Neurosci 23: 637-648, 2006.			
9. Kadowaki T, <u>Nakadate K</u> , Sakakibara S, Hirata K, Ueda S: Expression of Iba1 protein in microglial cells			

of zitter mutant rat. Neurosci. Lett 411:26-31, 2007.

10. Nakadate K, Sakakibara S, Ueda S: Attractin/mahogany protein expression in the rodent central nervous system. J Comp Neurol 508:94-111, 2008.
11. Sakakibara S, Nakadate K, Tanaka-Nakadate S, Yoshida K, Nogami S, Shirataki H, Ueda S: Developmental and Spatial Expression Pattern of alpha-Taxilin in the Rat Central Nervous System. J Comp Neurol 511:65-80, 2008.
12. Sakakibara S, Nakadate K, Ookawara S, Ueda S: Non-cell autonomous impairment of oligodendrocyte differentiation precedes CNS degeneration in the Zitter rat: Implications of macrophage/microglial activation in the pathogenesis. BMC Neurosci 5:35, 2008.

【症例報告】

【総 説】

和文

1. 上田秀一, 中館和彦, 野田隆洋, 榊原伸一: キレル脳—虐待と攻撃性—実験動物からのアプローチ—. 小児科臨床 57: 1257-1264, 2004.
2. 上田秀一, 榊原伸一, 中館和彦, 野田隆洋: 攻撃性の神経回路 —セロトニンニューロン系を中心に—. 臨床神経薬理 11: 219-226, 2008.

【その他】

教育・研究業績書

講座名 解剖学（組織）	職名 助教	氏名 江原 鮎香	大学院の研究指導担当資格 無
----------------	----------	-------------	----------------

Ⅱ 学会等および社会における主な活動

2003年12月～現在	日本解剖学会員
2004年4月～現在	日本神経科学会員
2005年12月～現在	日本感性工学会員
2005年12月～現在	北米神経科学会員
2008年5月～現在	日本組織細胞化学会員

Ⅲ 研究活動

【学位論文】

Ina A: Cajal-Retzius cells and subplate neurons differentially express vesicular glutamate transporters 1 and 2 during development of mouse cortex. 2008.

【著 書】

【原 著】

欧文

1. Sugiyama M, Ina A & Hisano S: An effect of prenatal stress on early postnatal development of glutamatergic neurons in the mouse brain. *Kansei Eng Int* 6:35-42, 2006.
2. Ina A, Sugiyama M, Konno J, Yoshida S, Ohmomo H, Nogami H, Shutoh F & Hisano S: Cajal-Retzius cells and subplate neurons differentially express vesicular glutamate transporters 1 and 2 during development of mouse cortex. *Eur J Neurosci* 26:615-623, 2007.
3. Shutoh F, Ina A, Yoshida S, Konno J & Hisano S: Two distinct subtypes of serotonergic fibers classified by co-expression with vesicular glutamate transporter 3 in rat forebrain. *Neurosci Lett* 432:132-136, 2008.
4. Konno J, Yoshida S, Ina A, Ohmomo H, Shutoh F, Nogami H & Hisano S: Upregulated expression of neuropeptide Y in hypothalamic-pituitary system of rats by chronic dexamethasone administration. *Neurosci Res* 60:259-265, 2008.
5. Yoshida S, Ina A, Konno J, Wu T, Shutoh F, Nogami H & Hisano S: The ontogenic expressions of multiple vesicular glutamate transporters (VGLUT) during postnatal development of rat pineal gland. *Neuroscience* 152:407-416, 2008.
6. Ohmomo H, Ina A, Yoshida S, Shutoh F, Ueda S & Hisano S: Postnatal changes in expression of vesicular glutamate transporters in the main olfactory bulb of the rat. *Neuroscience* 160:419-426, 2009.

【症例報告】

【総 説】

【そ の 他】

教育・研究業績書

講座名	職名	氏名	
解剖学 (組織)	助教	大桃 秀樹	大学院の研究指導担当資格 無
Ⅱ 学会等および社会における主な活動			
2005年2月～現在	日本神経科学会員		
2005年4月～現在	日本感性工学会員		
2007年3月～現在	日本解剖学会員		
Ⅲ 研究活動			
【学位論文】			
【著 書】			
【原 著】			
欧文			
1. Ina A, Sugiyama M, Konno J, Yoshida S, <u>Ohmomo H</u> , Nogami H, Shutoh F & Hisano S: Cajal-Retzius cells and subplate neurons differentially express vesicular glutamate transporters 1 and 2 during development of mouse cortex. Eur J Neurosci 26:615-623, 2007.			
2. Konno J, Yoshida S, Ina A, <u>Ohmomo H</u> , Shutoh F, Nogami H & Hisano S: Upregulated expression of neuropeptide Y in hypothalamic-pituitary system of rats by chronic dexamethasone administration. Neurosci Res 60:259-265, 2008.			
3. <u>Ohmomo H</u> , Ina A, Yoshida S, Shutoh F, Ueda S & Hisano S: Postnatal changes in expression of vesicular glutamate transporters in the main olfactory bulb of the rat. Neuroscience 160:419-426, 2009.			
【症例報告】			
【総 説】			
【そ の 他】			